



8月度「スカパー! サヨナラ賞」受賞選手が決定！ セ・リーグは鈴木誠也選手（広島東洋カープ） パ・リーグはY. グラシアル選手（福岡ソフトバンクホークス）

受賞選手をより詳しくご紹介する動画公開！

スカパー! は、2012年よりセントラル、パシフィック両リーグが制定する月間「スカパー! サヨナラ賞」に協賛してきました。今シーズンも本賞に協賛しており、8月度受賞選手に選ばれた鈴木誠也選手（広島東洋カープ）とY. グラシアル選手（福岡ソフトバンクホークス）の表彰式を行いました。

スカパー! では、プロ野球を盛り上げるべく、2012年に制定された月間「スカパー! サヨナラ賞」に協賛しています。本賞は月間を通じて最もインパクトのあるサヨナラ打を放った選手を両リーグから1名ずつ選出し、スカパー! よりトロフィーと賞金30万円をお贈りします。また、本年はスカパー! 視聴者様を表彰式にご招待し、選手へ賞品贈呈も行っております。さらに、受賞選手をより詳しくご紹介する動画を表彰式の映像とともにスカパー! プロ野球公式 twitter (@sptv_baseball) などで公開します。

9月12日（水）、月間「スカパー! サヨナラ賞」8月度の受賞選手に、セ・リーグは鈴木誠也選手（広島東洋カープ）、パ・リーグはY. グラシアル選手（福岡ソフトバンクホークス）が発表されました。発表に先駆け、9月9日（日）にY. グラシアル選手（福岡ソフトバンクホークス）の表彰式を開催、鈴木誠也選手（広島東洋カープ）は発表同日に表彰式を行い、トロフィーと賞金の30万円を贈呈しました。



【8月度「スカパー! サヨナラ賞」授賞式の様子】

「受賞選手コメント」

<p>鈴木誠也選手（広島東洋カープ）</p>	<p>Y. グラシアル選手（福岡ソフトバンクホークス）</p>
<p>僕自身、去年の8月23日は怪我をした日で一番悔しい思いをした日でした。その時から「来年、しっかり活躍できるように」との思いで今シーズンに臨んだのですが、まさかあの日（同じ8月23日）に打るとは思いませんでしたし、本当に特別な日になりました。こうやって結果を出せて、サヨナラ賞まで頂けたことは素直に嬉しいです。怪我してからもずっと応援して頂き、今シーズンも暖かく見守っていて下さるファンの皆様の前で、去年怪我をした日と同じ日にホームランを打って、サヨナラという結果を出せたのも皆様のお陰だと思っています。これからも応援宜しくお願いします。</p>	<p>この賞を受賞できたことを嬉しく思いますが、それ以上にチームが勝てたことが一番嬉しいです。あの打席は難しい場面でしたが落ち着いてとにかくコンパクトに当てようと思っていました。最初のスイングは力を入れすぎていたので打席で修正することができ、良い打球が打てて良かったです。残り試合はあと少しですが一戦一戦しっかり集中して、優勝という目標に向かって、チーム一丸で頑張っていきたいです。ファンの皆さんには、いつも応援していただいております。選手一同、最後まで諦めないで逆転優勝を目指していますので、これからも応援を宜しくお願いします。</p>

「受賞プレー概要」

<p>セントラル・リーグ 鈴木誠也選手（広島東洋カープ） 2016年6月度に続き2度目の受賞</p>
<p>鈴木選手は、8月23日（木）マツダスタジアムで行われた対東京ヤクルト18回戦、9回裏8対8で迎えた場面で左翼席へサヨナラ本塁打を放った。</p> <p>この試合は東京ヤクルトが序盤に7点をリードする展開。しかし、広島東洋も5回に代打曾根選手のプロ初安打となるタイムリーなどで2点を返すと、続く6回、7回にも点を重ね、試合は5対8と広島東洋が3点ビハインドで最終回へ。一死から野間選手、バティスタ選手が安打で出塁すると、続く丸選手がバックスクリーン左へ起死回生の3点本塁打を放ち、土壇場で同点に追いついた。勢いに乗る広島東洋は続いてこの日2安打を放っている鈴木選手が打席へ。2ボール1ストライクからの4球目を打ち返すと打球は左翼席へ飛び込む劇的なサヨナラ本塁打となり、首位攻防戦を制した。球団史上初のリーグ3連覇を引き寄せる価値ある1勝となった。</p> <p>鈴木選手のサヨナラ打は昨年6月14日（水）対オリックス2回戦以来。本賞の受賞は2016年6月度に続き2年ぶり2度目となる。</p>

<p>パシフィック・リーグ Y. グラシアル選手（福岡ソフトバンクホークス） 初受賞</p>
<p>グラシアル選手は、8月26日（日）福岡ヤフオクドームで行われた対埼玉西武18回戦、8対8で迎えた12回裏、一死満塁の場面で右翼席へサヨナラ本塁打を放った。</p> <p>福岡ソフトバンクは、1回裏に柳田選手の先制2点本塁打、2回裏に今宮選手の満塁本塁打が飛び出し6対0と大きくリード。しかし粘る首位の埼玉西武に7回に同点に追いつかれ、8回には2点の勝ち越しを許すが、すぐさま8回裏に柳田選手のこの日2本目の2点本塁打で同点に追いつくと試合は延長戦に突入。両チーム無得点が続いた12回裏、福岡ソフトバンクは一死から、西田選手、牧原選手の安打、今宮選手の四球で満塁の好機を作ると、ここで打席に立ったグラシアル選手が、0ボール2ストライクからの3球目を振りぬくと、大きな打球は右翼スタンドへ飛び込み、劇的なサヨナラ満塁本塁打となった。福岡ソフトバンクは9連勝となり、最大11.5ゲームあった首位埼玉西武とのゲーム差を5まで縮める大きな勝利となった。11回から登板した中田投手にとっては通算100勝の記念勝利となった。来日1年目・グラシアル選手のサヨナラ打は初めて。</p>

「スカパー！プロ野球PRアンバサダー倉持明日香さんコメント」

<p>【鈴木誠也選手（広島東洋カープ）の受賞に対するコメント】</p> <p>まさに劇的なサヨナラホームラン！逆転のカープ健在！という試合展開で、7点差からのサヨナラはカープファンにとってしびれる3時間33分だったと思います。4番の一発は試合の流れをガラッと変えますが、この日の鈴木選手のホームランは2016年のあのサヨナラのシーンを思い出させるような素晴らしい一発でした！</p> <p>【Y. グラシアル選手（福岡ソフトバンクホークス）の受賞に対するコメント】</p> <p>12回裏2ストライクと追い込まれてから、見送れば完全なボール球という高めの球を見事ライトスタンドへ！12球団、今シーズン初の劇的なサヨナラ満塁ホームランに思わず声が出てしまいました。心強い助っ人の登場に残りのシーズンも注目です。</p>
--

■ **月間「スカパー! サヨナラ賞」とは** (公式サイト : <https://baseball.skyperfectv.co.jp/sayonara/>)

月間「スカパー! サヨナラ賞」は、月間を通じて最もインパクトのあるサヨナラ打を放った選手に贈られる賞として 2012 年に制定されました。スカパー! は 2006 年シーズンから「プロ野球セ・パ両リーグ公式戦全試合、プレイボールからゲームセットまで放送」(※トップ&リレー、録画放送を含む) を掲げています。

「試合終了最後の 1 球まで真剣勝負をお届けするスカパー! 」から多くのファンに、プロ野球中継最大の魅力を伝えることができ、それがプロ野球界発展の一助となると考え、本賞へ協賛しています。また、同様の趣旨のもと 2009 年シーズンから、レギュラーシーズンを通じて最も劇的なサヨナラ本塁打、またはサヨナラ安打を放った選手に贈られる賞として「スカパー! ドラマティック・サヨナラ賞 年間大賞」を制定しています。

■ **Twitter、Instagram でプロ野球情報を発信!**

スカパー! はプロ野球情報を SNS で発信中。Twitter では放送情報を中心にお届けしています。Instagram ではプロ野球ファンを増やすべく特派員によるプロ野球の魅力を発信する観戦レポートを投稿。プロ野球を盛り上げるべく日々、情報を発信しています。



<Twitter・Instagram アカウント : スカパー! プロ野球 (@sptv_baseball)>

リリース情報は、スカパー! 公式サイトにも掲載されております。 <https://www.skyperfectv.co.jp/>